

スポーツ吹矢 安浦たんと たんとと言吹き（ことぶき） 第1回

氏名 鹿股 暢夫
内容 スポーツ吹矢の楽しさ



スポーツ吹矢を始めてもうすぐ2年になります。
自分のペースで自由に皆さんと楽しんでいます。

黙々と的（まと）に向き合うもよし、和気あいあいと皆さんと世間話に興じるのもよし。得点を競うスポーツ吹矢（競技）ですが、あくまで個人競技、得点が良いても悪くても自己責任、自分と集中して向き合う競技です。

得点を確認しては自分に当たり、道具（矢、筒）に当たり、喜んだり、ため息をついたりいつも笑いの絶えない練習日です。

年に数回ある中四国地区、広島地区の大会（競技会）にも安浦たんとの皆さんと参加しますが、なかなか実績が伴いません。

練習会では成績が良くても、大会となると散々です。内弁慶の性格なのでしょう、この年では治りません。しかし、大会の行き帰りの車中とお弁当（お昼）の時の皆さんとの世間話が何よりの楽しみです。

仕事をリタイアしてからは、神経を集中し深く・大きく呼吸し息を整え目標に向き合う事などない日常です。精神的、肉体的健康の為、今後とも可能な限り続けたいと考えております。

なかなか奥の深い競技（スポーツ吹矢）です。
皆さん是非一緒に楽しみましょう！！
（2016年9月）



的（まと）

安浦町の風景



安浦バイパスから野呂山を望む